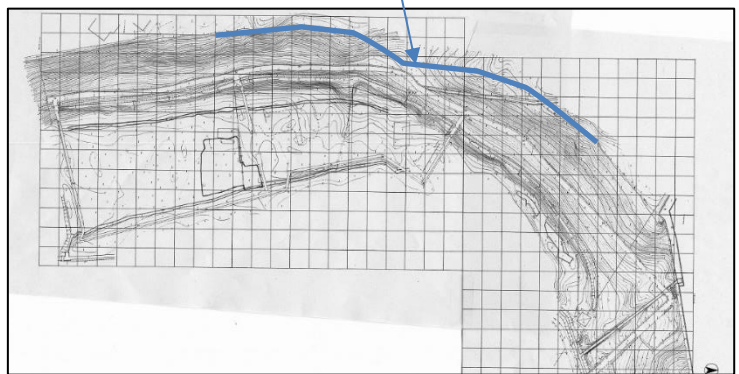


御池沼沢ニュースレター

令和7年5月21日 Vol.135

5月10日の環境保全活動、5月17日の自然観察・保全体験会は、雨天のため残念ながら開催することはできませんでしたが、引き続き、御池沼沢植物群落の環境を保全したり、活用環境を整備したりする活動を進めてきました。

○5月2日に、自然観察・保全体験会でお世話になる木村裕之さん、門脇寿美さんと西部指定地を下見しました。図の青線部分を歩くとフェンスの奥にタケの群落が見えました。タケはメリノール学院付近まで続いています。防根シートを設置はしているものの、指定地でタケを見つけた時には、光合成ができぬよう伐採し、タケに水分を吸われることのないように駆除の確認をしました。途中、水源林の中にキツネの巣があることを教えてもらいました。



○中央観察橋や湿地内西側水路沿いにかけて、トキソウ や ツボスミレ、トウカイコモウセンゴケ を見つけました。他の植物がヨシに被圧されないよう周辺の除草・集草に加えて、ヨシの刈り取りを行いました。アカメガシワなどの樹木が樹林化しないよう、樹木の剪定や伐採も行っています。



6月の活動予定

午前9時30分から
6月4日(水) 西部指定地 南端 食虫植物 保全範囲 除草
6月11日(水) 西部指定地 中央観察橋周辺 除草
6月21日(土) 西部指定地 シラタマホシクサ周辺除草・タケ駆除



6月14日(土)実施予定「自然観察・保全体験会」の参加者を6月9日(月)まで募集しています。上の二次元コードにて

四日市市シティプロモーション部 文化課 Tel.059-354-8238 bunka@city.yokkaichi.mie.jp